

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|-----------------------|-------|---------|--------------|--|
| 団体名 | 鳥取市役所 | | 代表者名 | 鳥取市長 深澤義彦 | |
| 担当者部署 | 企画推進部 | | 連絡先電話番号 | 0857-30-8014 | |
| 担当者役職 | 主任 | 担当者氏名 | 高力 広樹 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 高際 均 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | <ul style="list-style-type: none"> 2月16日は、11月に引き続き取組推進相談会を行い、各担当者への助言をいただきました。 11月に相談した9つの取組について、状況の共有と令和6年度以降の取組方向性の相談を行い、助言を頂くことで、今後の取組を安心して進められる状況となりました。 組織風土づくりの要となる人材育成改定案「鳥取市デジタル職員育成方針（案）」についてもアドバイスをいただき、推進の方向性を確認できました。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 1年前と比べて、DX推進に取り組む組織風土は着実に醸成されてきたと思います。ご対応いただき有難うございます。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|-------------|---------------|-------------|--------------|-----------|----------|
| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 期日・支援内容の変更あり | WEBでの手続き日 | 受付番号 |
| | 令和6年2月1日 | 支援・助言（実地） | 有 | 令和6年2月5日 | 1201 |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和6年2月16日 | 支援・助言（実地） | 10時00分 | 17時00分 | 60 |
| | | | | 活動時間（分） | 360 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 鳥取市役所本庁舎 | 最寄駅 | 鳥取駅 | |
| | 所在地 | 鳥取市幸町71番地 | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 | |

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | | |
|------|--------------------------------------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/ |
|------|--------------------------------------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|-----|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員 | 16人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> 当市では個別のICTツールに関する操作研修やセキュリティ研修等は計画的に実施しており、個々のツールの活用は進んでいるものの、単発的な取り組みとなっており、庁内全体に対する面での取り組みに発展していない。 令和3年度に管理職のみを対象に、DX推進の意義を理解する研修を一度行ったが、DXに取り組む組織風土は十分に育っておらず、具体的な取組の成果にもつながっていないことが課題である。 | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> DX推進に継続的に取り組むことができる組織風土づくりや機運醸成を図り、また実際にDXの推進により様々な課題を解決できる職員を育成する | |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> 庁内のDX取組に関する相談会の実施。 [趣旨]DX推進研修後に着手した9つの取組+人材育成計画について、高度化を図る [方法]各取組の検討状況について共有し、取組の困りごとや悩んでいることなどをアドバイザーに相談する | |

| | | |
|---|---|-------------------|
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> DX推進研修後、デジタル社会の到来を見据えた業務改革の取組を検討する「デジかくプロジェクト」を立上げ、行政のDXに関する9つの取組について検討を開始しました。 2月相談会時点で、保育園の保護者向け手続きのオンライン化など、具体的な取組についても運用開始となり、着実に成果が生まれている状況です。この取り組みを知った他部署からオンライン化の相談を受けるなど、庁内に業務改善活動の波及効果も少しずつ起きております。 2月相談では次年度以降も安定して検討が進むよう、令和6年度の取組予定を中心に相談を行いました。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑦その他 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 業務改革を推進する「デジかくプロジェクト」の立上げ 令和6年度の各取組の実行計画 | |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特にありません。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 (集計後に回答いたします) | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | 令和6年度も「デジかくプロジェクト」を引き続き推進し、順次事業化(予算化の有無に限らず)を図り、継続的にDX推進できる組織風土が醸成された状態を目指します。 | |

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

